

理事長報告 笑福亭笑助さん「谷町らくご」観てきました。

【告知】12/21(土) 法人クリスマス会にゲスト参加予定

理事長 野間田 徹

11/22(金) 谷町4丁目の谷町スタジオへ笑福亭笑助さん、林家染吉さんお二人による「谷町らくご」を観に行ってきました。

法人とどんな関係があるのかと言いますと、笑福亭笑助さんは、法人に長年ご寄付をいただいていた笑福亭笑瓶さんのお弟子さんです。



私が、東京の笑瓶さんの奥様のご自宅をご訪問した時に、初めてお会いし、大変お世話になり、その時からのご縁です。

現在大阪を中心に活動されおり、せっかく近くで笑助さんの落語会が開催されるのであれば、観に行こうということで、本部の職員4人で行ってきました。

初めて聞く生の落語体験で、やや緊張しましたが、「試し酒」では、主人公が酔っぱらっていく様子がリアルで流石だなと感心しました。また、山形産のお米「雪若丸」を頂きました。

【落語について】

皆さんは、落語にご興味がおありでしょうか。落語は、世界に誇る伝統芸能と言われており、その歴史は、大変古く戦国時代とも言われています。

私は、笑助さんとの出会いもあって、落語に興味を持つようになりました。私のお気に入り、三遊亭圓朝（さんゆうていえんちょう）の作と言われている「死神」です。小さい時に聞いた覚えがありました。最近では、米須玄師さんが楽曲にして話題になっていました。

【笑助さんのご紹介】

笑助さんは、YouTubeで笑助チャンネル「落としたり落とさなんだり」を開設しています。ご興味のある方は、是非一度、訪問してみてください。旅動画や落語の動画もアップされていて、落語も楽しめます。 [\(11\) 笑助チャンネル「落としたり落とさなんだり」 - YouTube](#)

また、12/21(土)に開催されるクリスマス会で、ゲストとして一席お願いすることになっています。参加される方は、お楽しみに！

【笑福亭笑助さん】プロフィールより

大阪生まれの大阪育ち。20歳の時に笑瓶に入門し東京へ。師匠も将来は古典落語に取り組むと思っていた。東京に17年住んだのち、吉本興業の住みます芸人プロジェクトによって4年半の間「東北住みます落語家兼山形住みます芸人」として山形を中心に活動。現在は大阪に戻り、大阪らしく笑福亭らしく笑助らしい落語をめざしてがんばっています。